令和５年度

気候変動アクション環境大臣表彰

応募申請にあたっての手引き
（WEB申請版）

令和5年度気候変動アクション環境大臣表彰運営事務局
株式会社ステージ

応募申請について

1．応募申請方法について

（1）「気候変動アクション環境大臣表彰」ホームページの「令和５年度応募概要」をご確認の上、「WEBから応募する」ボタンを押して、応募登録フォームにてご登録をいただき、応募ページにログインして申請内容を入力ください。

（2）【保存/修正】のボタンを押すと、入力内容が保存されます。
入力後に【保存/修正】ボタンを押さずにログアウトまたはページ遷移してしまうと、前回保存して以降に入力した内容が反映されませんのでご注意ください。
また『保存/修正】ボタンを押すと前回保存した入力内容に戻れなくなってしまいますので、ご注意ください。
保存した内容はログインをするたびに毎回呼び出されます。７月３１日（月）１７:００までは何度でも修正が可能です。

（3）全ての入力項目を埋めると、ページ上部に【応募】ボタンが表示されます。
７月３１日（月）１７:００までに【応募】のボタンを押して、応募を完了させてください。
【応募】ボタンを押すと事務局にて内容確認を開始します。
【応募】ボタンを押した後でも内容の変更はできますが、変更の後には必ず【保存/修正】ボタンを押してください。
【応募】ボタンは１度しか押すことができません。
【応募】ボタンを押した後に申請内容に不備が見つかった場合、７月３１日（月）１７:００までに修正ができていなかった場合は、申請を受理できないことがございますので、お早めに【応募】ボタンを押して、事務局の内容確認を受けてください。

※応募ページ記入方法につきましては、3～10ページを必ずご確認ください。

2．お問合先について

令和5年度気候変動アクション環境大臣表彰　運営事務局（株式会社ステージ内）
〒108-0022　東京都港区海岸3-5-1
※対応時間：10～17時（土・日・祝日を除く8/10・12/29～1/3を除く）
TEL:03-3958-5296　FAX：03-3455-1710

3．提出締切について

令和5年7月31日（月）１７：００までとなります。

※必ず、この時間までに申請内容に修正が無いようにしてください。
※応募された申請については**3営業日以内に事務局で確認し、受領確認メールを送信**します。
このメールが届かない場合は、必ず事務局にお問合せください。

応募ページの記入について

「令和５年度気候変動アクション環境大臣表彰」 ログアウト

応募ページ

お申し込み手順

令和５年度気候変動アクション環境大臣表彰実施要領を必ずご確認ください。

【保存/修正】のボタンを押すと、内容が保存されます。
入力後、【保存/修正】ボタンを押さずにログアウト及びページ遷移してしまうと、入力内容が消去されますのでご注意ください。
また、『保存/修正】ボタンを押すと以前の入力内容に戻れなくなってしまいますのでご注意ください。

保存した内容は、ログインをするたびに毎回呼び出されますので、７月３１（月）日１７:００まで何度でも修正が可能です。

全ての入力項目を埋めると、ページ上部に【応募】ボタンが表示されます。
７月３１日（月）１７:００までに【応募】のボタンを押して、応募を完了させてください。
【応募】ボタンを押すと、事務局での内容確認を開始します。

【応募】ボタンを押した後でも内容の変更はできますが、変更の後には必ず【保存/修正】ボタンを押してください。
【応募】ボタンは１度しか押すことができません。

【応募】ボタンを押した後でも、不備があり、７月３１日（月）１７:００までに修正ができていなかった場合は、受理できないことがございますので、お早めに【応募】ボタンを押して、事務局の内容確認を受けてください。

未応募
※７月３１日（月）１７:００までに応募を完了してください

応募部門について

1-01 部門名	応募部門名を選択してください。

【1-01部門名】
・活動の軸となっているところと一番近い部門を選択してください。１つの活動について１部門のみの応募申請となります。ただし、選考委員会 で応募申請された部門よりふさわしいと判断された部門での表彰となることもあり得ます。
※ P11～の“応募部門／分野選択チャート”もご参考にしてください。

推薦者について

2-01 推薦者の個人名または団体名	自由記入欄
2-02 推薦者の郵便番号	自由記入欄 半角、ハイフンなしでご入力ください（例：1060804）
2-03 推薦者の住所	自由記入欄 都道府県名からご入力ください。
2-04 推薦者の電話番号	自由記入欄 半角、ハイフンなしでご入力ください（例：0339585296）
2-05 推薦者のメールアドレス	自由記入欄 半角でご入力ください（例：kankyoaward2023@stage.ac）
2-06 推薦者のメールアドレス（確認用）	自由記入欄 コピー＆ペーストはできません。
2-07 推薦理由	自由記入欄

【推薦者について】
他薦の場合のみご記入ください。
（自薦の場合は表示されません）

【2-07推薦理由】
複数の団体等を推薦する場合、
可能な範囲で優先順位を付してください。

応募ページの記入について

活動主体の概要

3-01 個人・団体名

自由記入欄

活動主体が複数の場合は列記のうえ、代表となる団体・グループの冒頭に◎印をつけてください。

3-02 活動の名称

自由記入欄

30字以内程度

3-03 代表者名

自由記入欄

個人の場合は3-01と同内容でご記載ください。

3-04 郵便番号

自由記入欄

半角、ハイフンなしでご入力ください（例：10

3-05 住所

自由記入欄

都道府県名からご入力ください。

3-06 電話番号

自由記入欄

半角、ハイフンなしでご入力ください（例：0339585296）

3-07 メールアドレス

自由記入欄

半角でご入力ください（例：kankyoaward2023@stage.ac）

3-08 メールアドレス（確認用）

自由記入欄

コピー＆ペーストはできません。

3-09 インターネット情報

自由記入欄

ウェブサイトやSNSで活動等が紹介されているものがあれば、URLをご記入ください。
該当の情報が無い場合は、その旨ご記入ください。

【3-02活動の名称】
応募する活動概要・事業概要を表すタイトルです。30字以内程度で端的にご記入ください。
過去に地球温暖化防止に関する環境大臣表彰を受賞した取組みと、同一の活動あるいは功績での応募はできません。 判断が難しいようでしたら、取組みの内容を精査できる資料をお送りくだされば、検討いたします。

応募ページの記入について

事業または活動の概要

4-01 事業または活動概要 ※文字数目安・500字程度

- 適宜、参考資料等を添付してください。
  添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。
- 要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
  （より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください）

※文字数目安・500字程度

個人・団体の活動概要をご記入ください。
要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）

4-02 表彰の対象となる応募活動のこれまでの受賞歴

表彰の対象となる応募活動に対して、現在までに表彰されたことがある場合は、表彰主体・内容・時期等をご記入ください。

※自由記入欄

表彰の対象となる応募活動に対して、現在までに表彰されたことがある場合は、表彰主体・内容・時期等をご記入ください。

応募ページの記入について

表彰の対象となる応募活動の概要

※部門別選考の観点についてはこちらを参照してください。

5-01 分野選択理由（応募活動と関連させて記載）

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・150字程度

〇応募活動に対して選択分野が適当であることが分かる一文や選択分野に対する
アピールポイントをご記入ください。
例）～～による～～が緩和策となるため。～～で～～することでCO2排出量削減。
～～に対して～～することが適応策となるため。気候変動に適応する～～を開発。

5-02 表彰の対象となる応募活動の目的・ビジョン

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・500字程度

〇表彰の対象となる応募活動目的・ビジョンをご記入ください。
〇要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）

＜表彰の対象となる応募活動概要＞
気候変動対策の観点から表彰の対象となる応募活動の特色をできるだけ明確にご記入ください。
（令和４年度気候変動アクション環境大臣表彰実施要領「選考基準等」に記載している観点を参考に特色をご記入ください。）
特に、他同様の活動がある場合は相違点を明確してください。
③普及・促進部門 （緩和分野、適応共通） に関しては、活動実績が概ね3年以上の継続性を有すること。

応募ページの記入について

5-03 表彰の対象となる応募活動の内容・アプローチ（手法）

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・1000字程度

○表彰の対象となる応募活動内容等を具体的にご記入ください。
○複数の活動主体による応募場合、それれぞれが果たした役割について、活動の内容がわかるようにご記入ください。
○要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）

<団体等の活動うち、表彰対象となる応募内容をご記入ください>

開発・製品化部門	**（緩和分野）** 国内外の温室効果ガスの排出を低減する優れた技術の開発により、その製品化を進めたことに関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
	（適応分野） 気候変動の影響による国内外の被害を回避または低減する優れた技術の開発により、その製品化を進めたことに関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
先進導入・積極実践部門	**（緩和分野）** 国内外の温室効果ガスの排出を低減する技術等の大規模導入・先進的導入および積極的な活用、地球温暖化防止に資するライフスタイル等の積極的な実践等に関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
	（適応分野） 気候変動の影響による国内外の被害を回避または低減する優れた適応策の先進的導入及び積極的実践、企業や地域等の気候変動への強靭性や持続可能性の向上を目的とした気候変動リスク分析及び適応策の導入における積極的かつ先進的な取組に関する功績を客観的な視点でご記入ください。
普及・促進部門	**（緩和分野・適応分野共通）** 普及・促進活動や、教育・普及・啓発・持続可能な未来に向けた価値観、行動、ライフスタイルの変容等継続的な取組に関する功績を客観的な視点でご記入ください。

応募ページの記入について

応募活動の実施にあたり補助による財政的支援等を受けている場合は、その当該助成団体及び助成額について下欄ご記入ください。また、適宜、参考資料を添付してください。
該当する支援等が無い場合は、その旨記入ください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

5-04 助成団体の名称、補助金等の名称

自由記入欄

応募活動の実施にあたり補助による財政的支援等を受け場合は、
その当該助成団体及び助成額についてご記入ください。

5-05 助成総額

自由記入欄

半角でご入力ください（例：35000）（円）

5-06 助成期間

西暦4桁 年から 西暦4桁 年

西暦で半角でご入力ください

5-07 助成等の概要（補助率等含む）

自由記入欄

応募ページの記入について

5-08 応募活動の実施期間

西暦/月/日～西暦/月/日

○○○○（西暦）/○（月）○（日）の形で入力をお願いします。

【例】

2019/01/20～2022/10/03

2022/09/01～継続中

5-09 個人・団体の活動期間

西暦/月/日～西暦/月/日

○○○○（西暦）/○（月）○（日）の形で入力をお願いします。

【例】

2019/01/20～2022/10/03

2022/09/01～継続中

5-10 表彰の対象となる応募活動の気候変動対策としての貢献度

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・500字程度

○応募活動が気候変動対策にどのように貢献するのかを具体的（数値を用いて）にご記入ください。
○要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）
※気候変動対策の取組が主体であることが分かるようにご記入ください。

5-11 表彰の対象となる応募活動により期待される波及効果

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・500字程度

○市場への展開やライフスタイルの変革やなど脱炭素社会実現に向けて地域や社会に対してどのような効果が期待でき、また、今後の展開で期待される効果等についてを具体的にご記入ください。
○要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）

5-12 表彰の対象となる応募活動における刷新的要素

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・500字程度

○これまでにない新しい技術や取組、アプローチなど持続可能な未来に向けた刷新的要素がある場合はこちらに記載してください。
○要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）

応募ページの記入について

5-13 表彰の対象となる応募活動の今後の計画、持続的な展開の展望

※こちらを参照してください。

- 添付ファイルは、ページ下の「添付資料」からアップロードしてください。
  添付する場合は、ファイル名を「添付資料」の下のコメント欄に明記してください。

※文字数目安・500字程度

○これまでの活動内容を踏まえ、活動がいかに持続的に実施可能か、その計画について分かるように記載してください。
○要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔に記載してください。
（より詳細な内容は参考資料を添付して補足してください。）

〈参考〉部門別選考の観点

開発・製品化部門	緩和分野	この技術の開発によって生み出された製品により、CO_2等の温室効果ガスが従来の技術・製品に比してどれだけ削減されるか。 （例：従来機器比○%使用電力削減、CO_2を年間△ﾄﾝ削減）
	適応分野	この技術の開発によって生み出された製品により、気候変動によるリスクが従来の技術・製品に比してどれだけ削減されるか。 （例：気候変動リスクの被害額○円低減、暑さ指数(WBGT)○℃低減）
先進導入・積極実践部門	緩和分野	対策技術の先進的な導入によって、導入から、いままでに温室効果ガスがどれだけ削減できたか。導入した技術・設備をどのように活用してきたか。 （例：CO_2排出量○%削減、CO_2を年間△ﾄﾝ削減）
	適応分野	適応技術や企業戦略の先進的な導入等によって、導入から、いままでに気候変動によるリスクがどれだけ削減できたか。導入した技術や企業戦略等をどのように活用実践してきたか。 （例：気候変動リスクの被害額○円低減） （例：気候変動を踏まえた安定的な原材料ルート○%確保）
普及・促進部門	緩和分野	具体的にどのような人たちに何年間、どのような活動内容を行い、どのような効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。社会に対してどのような効果が期待でき、どのような方法で地域に貢献したか。また、その実績はどの程度か。 （例：△年にわたって、延べ○人が活動に参加し、△%の節電効果があり、×kgのCO_2削減） （例：学校周辺地域の○○などの主体と連携し、△回の地域の指導者育成を行い、持続可能な仕組みをつくった。）
	適応分野	具体的にどのような人たちに何年間、どのような活動内容を行い、どのような効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。社会に対してどのような効果が期待でき、どのような方法で地域等に貢献したか。その実績はどの程度か。また、気候変動の影響をどのように把握し、活動に生かしているのか。 （例：学校周辺地域の○○などの主体と連携し、△回の地域の指導者育成を行い、持続可能な仕組みをつくった。）

6-01 本表彰の公募をお知りになった媒体（複数回答可）

✓を付け、その具体名をご記入ください。

- [ ] ウェブサイト

サイト名を入力してください

- [ ] 環境省からの推薦依頼文書
- [ ] 事務局からのチラシ
- [ ] 事務局からのメール
- [ ] 新聞・雑誌等

新聞・雑誌名を入力してください

- [ ] その他

入力してください

6-02 今後、本表彰に関する案内をさせて頂いてよろしいでしょうか？

○ 案内を受け取る　○ 案内を受け取らない

6-03 備考

該当内容が無ければその旨記入ください

自由記入欄

6-04 添付資料

データ形式はZIPファイルのみです。10MBを超えるデータは添付できませんので、超過の場合は事務局までご相談ください。

ここにドロップすることもできます　Browse　リセット

6-05 添付資料コメント

該当内容が無ければその旨記入ください

自由記入欄

【記入例】

4-01組織の事業または活動概要：○○.pdf

5-02表彰の対象となる応募活動の目的・ビジョン：△△.doc、□□.pdf

5-07助成等の添付資料：◇◇.zip

☆令和５年度気候変動アクション環境大臣表彰　応募部門／分野選択チャート～はじめに～

目的：気候変動の緩和及び気候変動への適応に関し顕著な功績のあった個人又は団体（自治体、企業、NPO/NGO、学校等。共同実施も含む。）に対し、その功績をたたえるため、表彰を行う。

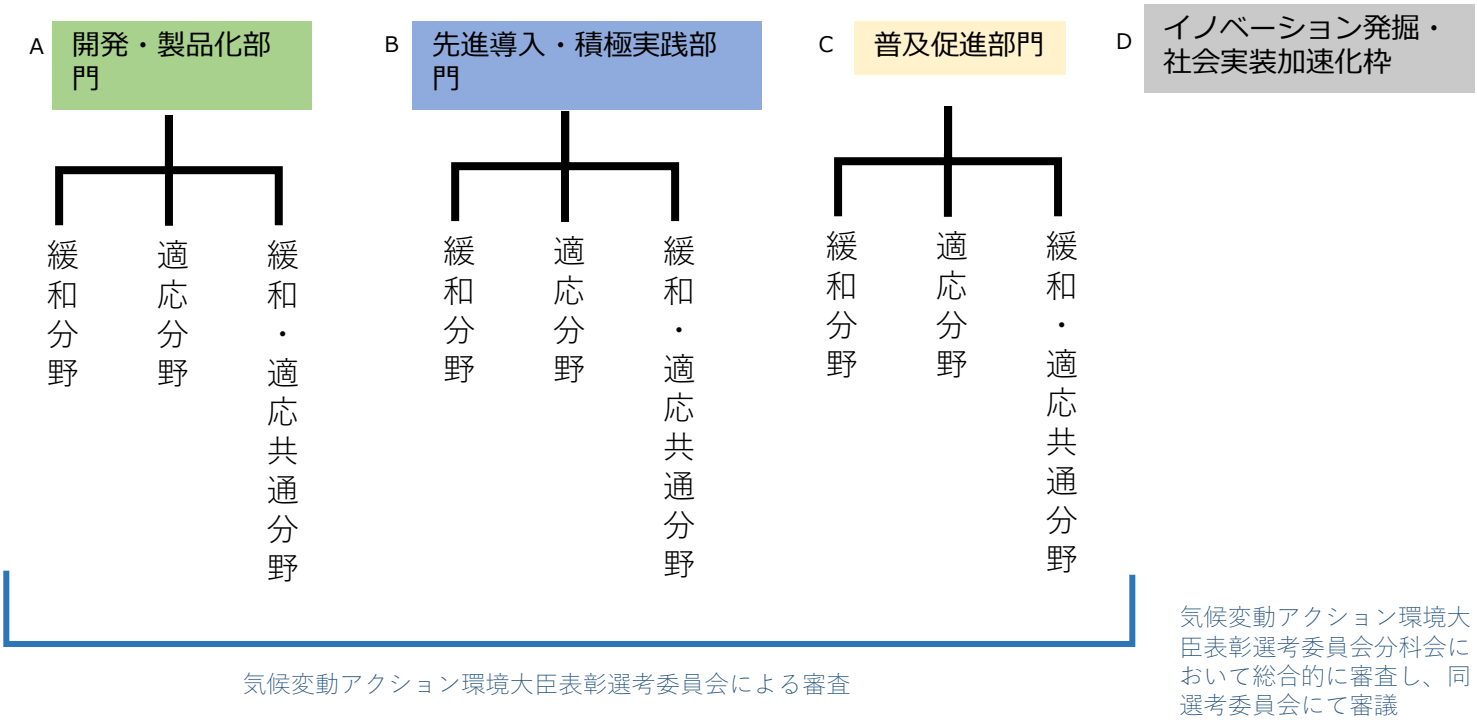
緩和とは・・・温室効果ガスの排出削減と吸収の対策を行うこと。

取り組み例：
省エネの取組、再生可能エネルギーなどの低炭素エネルギー、
CCS（排出された二酸化炭素（CO2）を回収して地中に封じ込め（貯留）る技術）の普及、
植物によるCO2の吸収源対策、CO2排出削減に寄与する投資や経営などの取組など

適応とは・・・気候変動の影響による被害の防止・軽減対策を行うこと。

取り組み例：
豪雨、少雨や猛暑などの異常気象への対策
サプライチェーン（原料～製品が消費者の手元に届くまでの繋がり）も含めた気候変動リスク管理など

☆令和５年度気候変動アクション環境大臣表彰　応募部門／分野選択チャート～部門と分野～



☆令和５年度気候変動アクション環境大臣表彰　応募部門／分野選択チャート①

このチャートは応募部門選択の際の参考です。必ずしもこの結果通りに応募しなければいけないというものではありません。

A.今までにない技術の開発に取り組んでおり、一定の効果が期待できることが分かった。
（既に製品化を進めている）
B.先進的技術（仕組み）を取り入れ実績を積んで効果を出している。
既存の技術（仕組み）を応用／改善して、効果を得られる新たな手法や取り組みを積極的に行っている。
C.様々な主体を巻き込み未来に向けた価値観、行動、ライフスタイルの変容に寄与する情報収集、発信を継続的に実施している。
D.脱炭素社会構築に資するイノベーションのアイディアを持ち、その実現に向けた開発・実証の構想を有している。

D イノベーション発掘・社会実装加速化枠

→次ページへ

A 開発・製品化部門

Ⅰ.開発した技術は温室効果ガス排出低減に直結する。
Ⅱ.気候変動による影響を防止、軽減させる技術／製品、仕組みの開発している。
Ⅲ.温室効果額ガス削減に寄与するとともに、気候変動の影響の防止、軽減にも資する技術を開発した。

B 先進導入・積極実践部門

Ⅰ.技術や仕組みの先進導入の結果、温室効果ガスを排出低減させることができた。
Ⅱ.気候変動による影響を防止、軽減させる技術や手法、仕組みを導入して事業や活動を行っている。
Ⅲ.温室効果額ガス削減に寄与する技術や仕組みを形にし、気候変動の影響の防止、軽減の実績がある。

C 普及促進部門

→次ページへ

Ⅰ.緩和分野

A-Ⅰ（例）：winners_r04_01.pdf (env.go.jp)
B-Ⅰ（例）：winners_r04_02.pdf(env.go.jp)

Ⅱ.適応分野

A-Ⅱ（例）：R4受賞大賞なし
B-Ⅱ（例）：R4受賞対象なし

Ⅲ.緩和・適応分野

A-Ⅲ（例）：R4受賞対象なし
B-Ⅲ（例）：winners_r04_03.pdf (env.go.jp)

☆令和５年度気候変動アクション環境大臣表彰　応募部門／分野選択チャート②

C 普及促進部門

Ⅰ. 地球温暖化防止や節電に関する普及・促進活動、植林活動など気候変動防止する活動を継続的に実施している。
Ⅱ.気候変動による影響等の情報を収集・発信し、各分野での気候変動に適応するための教育・啓発・行動変容を促す取り組みを継続して行っている。
Ⅲ. 地球温暖化防止に資する具体的な普及促進活動の実施且つ、気候変動への適応に関する情報発信、普及啓発により持続可能な未来に向けた価値観、行動変容を促す活動を継続して実施している。

Ⅰ.緩和分野

C-Ⅰ（例）：winners_r04_04.pdf (env.go.jp)

Ⅱ.適応分野

C-Ⅱ（例）：R4受賞大賞なし

Ⅲ.緩和・適応分野

C-Ⅲ（例）：winners_r04_05.pdf (env.go.jp)

D イノベーション発掘・社会実装加速化枠

脱炭素社会構築に貢献する革新的なイノベーションアイデア及びその迅速かつ着実な社会実装が期待できる確かな実現力・実績を有する者。

※専用申請様式あり

イノベーション発掘・社会実装加速化枠（例）：
地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業 | 環境省 (env.go.jp)